

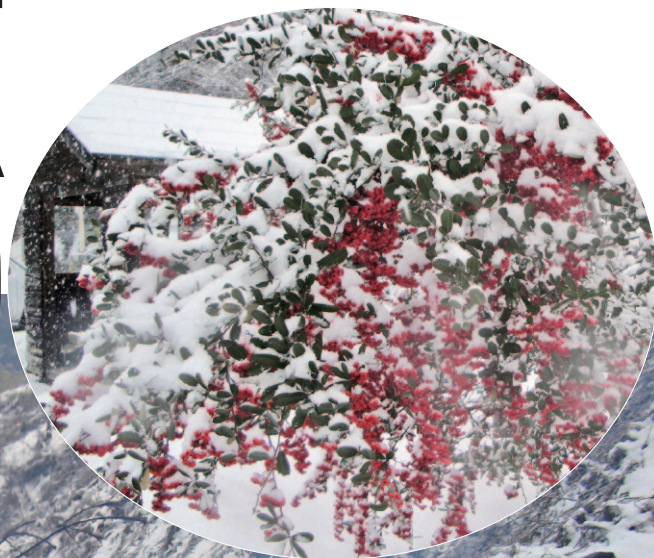
みなかみ

議会 だより

第18号

平成22年2月1日発行
(2010年)

群馬県利根郡みなかみ町



みなかみの冬

上円内:ピラカンサス
下:どんど焼き(下石倉地区)

定例議会 (平成21年12月9~18日)

…2

平成21年度補正予算 一般会計・特別会計 — 3

教育施設等検討
特別委員会 最終報告 — 4

町政を問う 一般質問7人 — 6

臨時議会 (平成21年11月24日)

…13

議会の動き — 15

12月 定例議会

9日から18日までの10日間の会期で開催されました。
発議4件、工事契約2件、21年度補正予算9件、条例改正3件、その他2件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

7人の議員が、『行政改革』『地域振興』『都市計画』『福祉』『教育』等について、一般質問しました。



発議

●電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書
(全会一致可決)

●八ツ場ダム建設推進を
求める意見書

— 討 論 —

反対 穂苅清一議員

ダム建設は無駄であり、台風や洪水にも対応できません。八ツ場ダム建設は長い間、翻弄してきた住民のために中止することが望ましく、ここで促進するための意見書を出すことは拙速です。

賛成 山田庄一議員

国の政策とは言え、県内町村が国の方向性に協力し、半世紀以上にわたる住民の意向を集約して、現在に至っています。

(賛成十九 反対二 可決)

●日本への核兵器持ち込みを認めた密約の公表と廃棄を求める意見書

※討論なし

(賛成十一 反対十 可決)

●日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求める意見書

— 討 論 —

反対 久保秀雄議員

地方の裁量権がなく国が調査中の事案であり、その結果を受けて再検討すべきです。

賛成 穂苅清一議員

日米地位協定(第一次裁判権の放棄をさせる密約の存在)に基づき、米軍や米兵の犯罪に対して十七%しか起訴されていない現実、犯罪が野放し状態であり、法治国家と言えません。

(賛成十二 反対九 可決)

議案

●水上小学校校舎耐震補強工事の請負契約

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

町として、条件付き一般競争入札を採用すべきです。

(賛成十九 反対二 可決)

●新治中学校校体育館耐震補強工事の請負契約

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

体育館の耐震工事に反対するものではありませんが、工事の内容や条件について、条件付き一般競争入札を採用すべきです。

賛成

阿部賢一議員

町財務規則に則り、入札は適正に執り行われていると確信しています。

今回の耐震補強工事は次世代を担う子供たちが安心安全に教育を受けるための予算執行です。

(賛成十九 反対二 可決)

※以下は全会一致可決

●町道路線の廃止

●町個人情報保護条例の一部改正

●公益的法人等への町職員への派遣等に関する条例の一部改正

●町都市公園条例の一部改正

●指定管理者の指定

◇寺間運動公園(平成二十六年三月三十一日まで)

で

21年度補正予算 (12月補正/すべて全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	1億8,154万3千円	情報政策費(ユビキタス観光ポータルサイト構築) / 2,490万6千円 合併振興基金積立金 / 673万円 子育て応援特別手当費(事業廃止) / ▲1,692万円 保育園総務費(水上こども園建設費補助など) / 1,381万4千円 国民健康保険特別会計繰出金 / 7,000万円 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 / 750万円 観光振興費(スキー場アクセスサポートなど) / 1,900万円 橋梁維持費(水上橋補修工事) / 3,000万円 道整備交付金事業(悪戸矢瀬線整備) / 1,250万円 土地区画整理費(矢瀬蟹梓地区) / 2,110万5千円 高等学校総務費(利根沼田学校組合負担金) / ▲4,734万1千円	162億8,495万9千円	
特別会計	国民健康保険	2億2,701万2千円	一般被保険者療養給付費 / 1億4,166万5千円 後期高齢者支援金 / 6,942万6千円 予備費 / 1,000万円	30億2,842万6千円
	老人保健	583万円	医療給付費 / ▲170万円 一般会計繰出金 / 753万円	1,063万9千円
	介護保険	1,100万円	介護サービス等諸費 / 495万2千円 特定入所者介護サービス費 / 296万円	18億1,793万8千円
	簡易水道	370万円	湯宿水道統合工事370万円	2億7,126万円
	下水道	0円 (各項目の増減により相殺)	公共下水道建設事業(月夜野) / 1,240万円 公共下水道建設事業(水上) / ▲1,100万円	13億5,859万7千円
水道事業	収益的 支出	▲122万4千円	一時借入金利息 / ▲200万円	2億5,781万円
	資本的 収入	500万円	水道管移設工事負担金(水上橋) / 500万円	7,998万6千円
	資本的 支出	700万円	水道管移設工事(水上橋) / 500万円 大穴地区給水管接続工事 / 200万円	1億6,402万9千円
利根沼田広域観光センター	0円 (各項目の増減により相殺)	観光センター使用料 / ▲31万7千円 基金繰入金 / 31万7千円	744万7千円	
スキー場	50万1千円	賃金 / 28万円 国有林等借上料 / 21万6千円	1,317万円	

教育施設等検討特別委員会 最終報告

みなかみ町教育施設等の整備のあり方について

報告・委員長 高橋市郎

将来的には、みなかみ町の教育行政全般を視野に入れ、住民の声を考慮し、検討すること。

■保育園・幼稚園について

みなかみ町内の保育園・幼稚園については、幼保連携型施設等のこと

も園を検討し、

将来的には民営化による運営を目指すこと。

◇月夜野地区については、町立幼稚園が分園を含め三箇所と、私立の月夜野保育園がある。

近年、共稼ぎの家庭が増え保育園の需要が高まり、月夜野保育園でも多くはないが待機児童が出てきている状況となっている。その反面、少子



旧須川小学校から転用されて誕生したにいほるこども園

化の影響で幼稚園の園児数が減っている。

水上地区と同様に公・私立の枠を越えた今後のあり方について、こども園の民営化、幼稚園の統

合等検討をする必要がある。

◇水上地区については、現在若栗幼稚園を運営している学校法人建明寺学園が、幼保連携型の私立

水上わかくりこども園として平成二十二年四月開園を旨し、町の補助金を受け園舎の新築工事を行っている。

これにより、水上地区は町立第一・二保育園が、水上わかくりこども園の開園に伴い平成二十二年三月で閉園。第三保育園については地理的条件もあり、当面引き続き町営での運営とする。



耐震補強工事が計画よりも前倒して事業実施された（桃野小学校）



水上小学校は幸知小学校と統合する方向で進んでいる

ては、開園三年後の導入を目的に検討を進めることとする。

■2小学校について

管内の小学校については、今後の新学習指導要領への完全実施を含み、管内小学校における小中一貫教育の推進等が図れるよう学校配置を検討すること。

また、この新学習指導要領の実施に伴う授業対応等についても今後充分検討すること。

◇月夜野地区の月夜野北小学校が、児童の減少により複式学級制になって

いることや、同地区の小中一貫教育への学校配置等を考えると、古馬牧小学校及び桃野小学校の二校の環境整備を図りながら、北小学校については、住民意識を考慮する中で統合についても検討すること。

◇水上地区の幸知小学校が、少子化から複式学級制を取っていることから、今後一年間をかけて統合に向けての話し合い及び準備等を行い、平成二十三年度に水上小学校と統合する方向で検討すること。

藤原小学校については、同地区の実情等を考慮する中で、今後学校配置等についても検討すること。また、現在取り組んでいる小中一貫教育についても、今後も推進する方向で検討すること。

◇新治地区の三小学校が、平成二十年四月に統合し、現在、新治小学校として開校している。統合による苦情等も聞かれないことから、健全な運営が図



られているものと考えられる。また、小中一貫教育についても今年度から実践されており、今後も推進する方向で検討すること。

3 中学校について

管内の中学校については、学校施設の安全性の確保を優先し、将来的な中学校の在り方について調査研究を行うこと。

その内容については、基本的には月夜野、水上、



各教育施設の耐震補強工事が計画よりも前倒して事業実施された

- (上) 古馬牧小学校
- (中) 藤原中学校
- (下) 新治中学校



新治の各地域にそれぞれ一校を存続することが望ましいことだが、今後の少子化等を考慮すると、将来の学校配置等についても検討すること。

また、今後の新学習指導要領の完全実施に伴い、体育の水泳授業や柔道、剣道、相撲授業の選択等が出てくることから、そのための環境整備等が必要になる。そこで、これらの指導要領改訂に伴う授業対応等についても、今後充分検討すること。

◇月夜野地区の月夜野中学校については、施設全体的には新耐震基準を満たしており、将来的な中学校運営に向けての学校配置等を見据え、今後一層の教育環境整備等を検討すること。

◇水上地区の水上中学校については、施設全体で老朽化が顕著に見られることなどから、校舎及び体育館は改築により整備を図ること。

藤原中学校については、同地区の実情等を考慮する中で、今後学校配置等についても検討すること。

・新治地区の新治中学校については、同地区の今後の少子化や地理的条件等を考慮し、将来的な学校配置等について検討すること。



建設予定地の視察



体験することが最高の食育に



林 一彦 議員

新町長就任にあたり 施政方針を問う

町長 懸案事項など順次着手していく

①障害者福祉

問 本町に知的・身体障害者専用のデイサービス設置の要望がありますが、どう対処しますか。

答 **町長** 研究・調査を進め、解決方を至急検討します。

②地産地消による食育

問 とても美味しいみなかみの米を、どうアピールしますか。

答 **町長** また地場産の米や野菜、果物などを、どう学校給食に使い、食育に生かしますか。

答 **町長** 米のブランド化の生産希望者があ

る程度増えた段階で組織化していきます。

③有害鳥獣対策

問 農政課長 地産地消を進め、供給体制を整えます。

答 **町長** ニホンザルの生息状況を、日本獣医生命科学大学に委託して、県が町内エリアの調査を進めています。

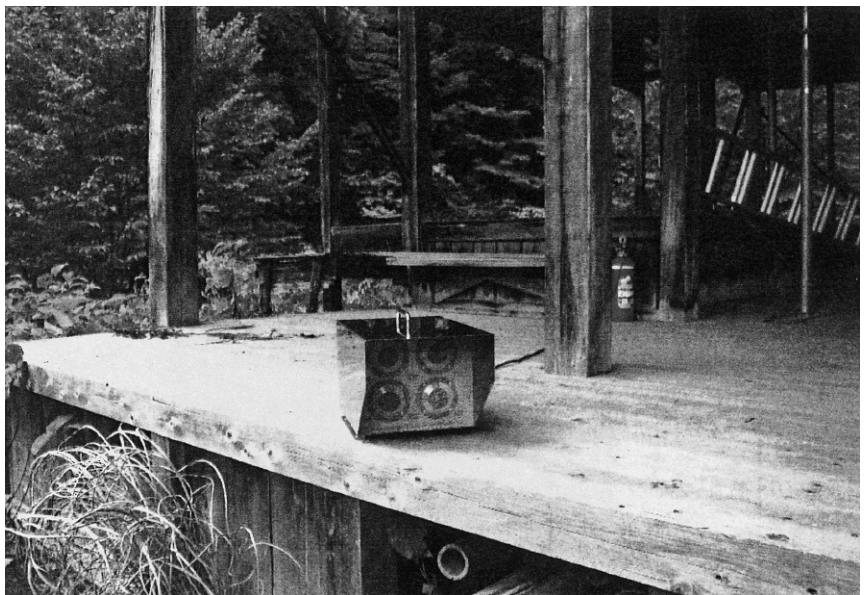
問 具体的な対策はどうですか。

答 **町長** サル、イノシシ、カラス、クマなどに効果があることが実証された、超音波鳥獣撃退装置「ウルトラソニック」の活用を考えはありますか。

答 **町長** 試験的に導入した結果を見ながら検討します。

問 試験的に導入した結果を見ながら検討します。

答 **町長** 試験的に導入した結果を見ながら検討します。



「ウルトラソニック(中央の機材)」が試験的に運用されている (藤原地区)

④消防団の充実

問 OB等を活用した機能別消防団や女性消防団の組織ができませんでしょうか。

答 **町長** 消防委員会とプロジェクトを立ち

上げて、消防団OB、現役、町の意見をまとめていきます。

⑤民意のくみ上げ

問 町民の意見を聞いて下さい。

答 **町長** 一年間に二十四カ所ほどの地域を回って、意見を拝聴する計画です。

鈴木

勲議員



耕作放棄地を活用し 農園開設で交流図っては

町長 実例も多く県と共に支援したい



耕作放棄地の有効活用が望まれる

問 桑園の耕作放棄地を抜根して整地し、市民農園を開設して、都市と農村の交流拠点としてはどうでしょうか。

答 町長 市民農園の運営は、県内にいくつ

もの事例があり、有効適切な方法を県と連携して、農園の開設希望者を支援していきたい。

問 町の農業集団一六団体を一本化すれば、生産から流通・販売と、

戦略的な運営ができると思いますが。

答 町長 団体一本化への話し合いの結果は、農業経営の専門化による共通点が見出せないというものでした。各部会こ

とに活動を強化していただき、それらを支援していきたい。

JRと町・観光の連携
ぐんまデスティネーションキャンペーン



2010年は
7～9月にイベントが行われる(本イベントは2011年)



エコツーリズム観察会の様子

問 農商工を連携させた時代をリードする環境新産業をどのように創設しますか。

答 町長 地域企業である商工会と連携し、ぐんまデスティネーションキャンペーンに合わせ谷川岳を中心としたエコツーリズムを推進していきたい。全面的な支援体制を構築したい。

本多 秀偉 議員



加工組合への補助金一〇〇〇万円 適正に運用されたのか

町長 問題ないと認識している

問 任意団体の加工組合が補助金の対象ですが、二年後に消滅させた理由は何ですか。

答 **農政課長** 県の勧めで平成十六年三月に農事組合法人を設立した際、たくみの里加工組合を発展的に解散しました。

問 六月の質問の際、県の指導があったと答弁されました。それならばなぜ、二十一年七月に法人登記の届出をしたのか。その矛盾をどう理解しますか。

答 **町長** たくみの里加工組合をいはいはる生産組合に組織変更するよう、県が指導したことでありませぬ。

問 一千万円の補助金は建物に対して支払われましたが、建物登記は何年何月ですか。

答 **農政課長** 建物登記はせずに、財産管理台帳で処理しています。

答 **町長** 任意加工組合から農業法人になったことで、違反する問題ではありません。

問 補助金は適正に使われてこそ理解が得られます。不適正であるために農政事業にプレーキがかからないよう、管理監督することが責任です。また、情報公開を徹底して実施することが重要なことだと思えますが。

答 **町長** 管理監督はもちろん、補助金の入った事業や国費補助、県費補助、町単補助にあつても、適正に管理することは当然です。

農業法人で経理も明確化し、出納もはっきりさせる、構成を明らかにする、定款等も明示するのとで、一般的指導をしていました。具体的な指導の事実はないと思えます。

問 補助事業者は、補助事業等により取得した財産を、知事の承認を得ないで譲渡に供してはならないと、財産処分の制限がありますか。

答 **町長** 管理監督はもちろん、補助金の入った事業や国費補助、県費補助、町単補助にあつても、適正に管理することは当然です。



(右)「農産物加工の家」
(下) 体験活動の様子



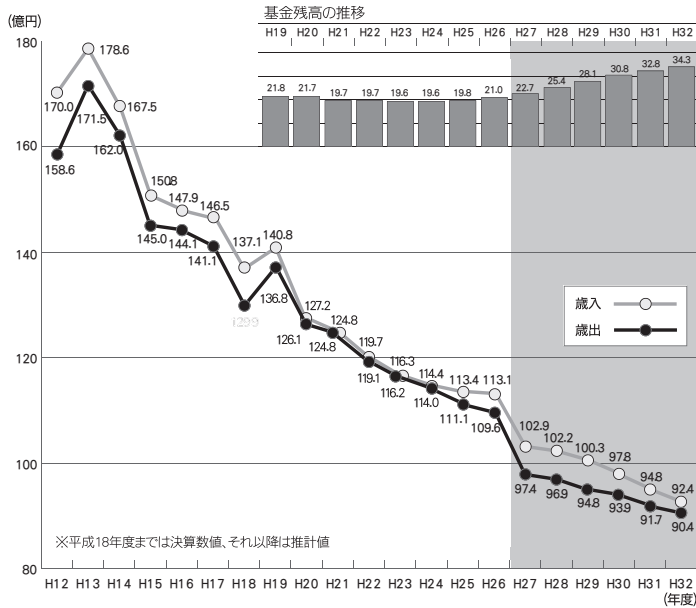


速水 一浩 議員

行財政改革行動指針 ※1 これからの方向は

町長 各々進めていく

(図) 財政改革を行った場合の
普通会計における歳入歳出【平成12～32年度】
(町ホームページ「行財政改革行動指針」より)



問 平成二十七年までに予
算一〇〇億円、職員
二四〇人とする目標は、
今後進めますか。

答 **町長** 目標を履行し
ていきたい。

問 スクールバスの有料
化は考えていますか。

答 **町長** 公共料金で町
民の免除・無料化を
規定されているもの、ス

クールバスを有料化する
ことは考えていません。

問 滞納整理業務は存続
させますか。

答 **町長** 税負担の公平
性から、残していき
たい。

問 早期勧奨退職と新規
採用はどのようにし
ますか。

答 **町長** 少なくとも四
年間は続けたい。最
低限の新規採用もやりた
い。

問 事務事業の民営化は、
現業^{※2}職員を派遣
に切り替えることですか。

答 **町長** 現業に限らず、
外部で出来るものは
外部でという方向で、職
員のバランスを見ながら
進めたい。

問 指定管理の修
繕費まで含め
て、管理料ゼロが
理想と思いますが
どうですか。

答 **町長** ケース
によりませんが、
修繕費五〇万円は、
一つの目安と思っ
ています。

問 補助金の見直
しとして、類
似団体の統合、第
三セクターの統合
はどうでしょうか。

答 **町長** 少ない金額で
効果的な方法をお願
いしたい。第三セクター
も今の分担で努力してい
ただきたい。

問 特別会計の繰出金は
どうしますか。水道
料、都市計画区域内の下
水道と合併浄化槽の活用
についてはどうですか。

答 **町長** 水道料金をい
きなり答申の一五〇
円にすることはありませ
ん。最小の負担で効率的
に運営していけるよう、
検討していきたい。

問 国民健康保険税は三
年間分の見直しで、
赤字分は町負担でよいの
ですか。

答 **町長** 三年間分の見
直しの約束は守りま
す。

問 条件付き一般競争入
札は、一時避難的に
指名競争入札に変えまし
たが、戻す予定はありま

すか。

答 **町長** 一般競争入札
が指名競争入札より
安いとは思っていません。
条件の適切な場所は、条
件付き一般競争入札も入
れていきます。

問 第三保育園の統合と
にはる子ども園の
民営化については。

答 **町長** 藤原は特殊要
因があります。にい
はる子ども園は早急には
難しいです。

問 建設業界は厳しく、
除雪が難しいですが。

答 **町長** 除雪は大切な
ので、経費がかかっ
てもやむを得ないと認識
しています。

※1 行財政改革行動指針
財政改革と行政改革の二つを基
本柱に、平成二十七年までに町の予
算を一〇〇億円規模、職員二四〇
人体制による効率的な行政運営と
夢のある町づくりの実現を目指す
具体的な方向性を示したものです。
※2 現業
事務や営業などでなく、工場や
作業場で行う業務。

原澤 良輝 議員



県産ニジマス「ギンヒカリ」 活用に向け養殖しては

町長 必要な部分で支援したい

問 県水産試験場川場養魚センターが育成し、県が商標登録した大型ニ

ジマスは、通常の焼き魚（二〇〇g）の十倍の大きさで、味も良く、刺身

など高級素材として活用もできます。

旅館や食堂などで「みなかみ名産品」として提供すると共に、地域の清流を利用し、養殖をしてはどうでしょうか。

県内に限定出荷しており、ホテル、旅館等で各種料理に使用されています。

町内で広めるには、参加業者のとりまとめや共同購入、共通メニューの開発などが必要です。

養殖希望者には、県等と連携し支援を考えたい。

答 町長 ギンヒカリは県特産の最高級魚で

す。県内に限定出荷しており、ホテル、旅館等で各種料理に使用されています。

町の公共事業 地域提案型で行うべき

問 生活密着型の公共事業を進めるため、地域提案型事業で採択経過や理由の透明化が必要と考えます。

また、過去の事業で町民が不便になったケースもあり、早急に対策をとる必要があります。

答 町長 東京などの都市部は別として、町の骨格道路などは整備の必要があります。事業は総合計画により、地元で周知しながら進めています。具体的な問題は放置することなく対処したい。

答 地域整備課長 現地を確認し、対応を検討しています。

川魚の最高級品として地域振興への活用が期待される



■安心して暮らせるまち
子育て・老人福祉に注力

問 総選挙で各政党が子育て支援を約束しました。町も保育料を無料にすることを求めます。

また、敬老バスカードの助成を一〇〇〇円にすることを求めます。

答 町長 町として様々な子育て支援に取り

組んでいます。三〜五歳の無料化には五〇〇万円必要です。さらなる軽減策については、国の制度を勘案しながら検討したい。

バスカードは、利用者が限定されることなどから、現行通りとしたい。

敬老バスカード
4,350
(回数乗車券)

発売額 3,000円

関越交通

老人福祉施策の一例（敬老バスカード）



公共下水道普及の遅れ 合併槽などで見直しを

町長 下水道整備率を上げたい



合併浄化槽の掘付工事

問 利根川に汚水を流さないために、都市計画事業として水上・月夜野地区では、公共下水道事業が二十年以上も進められてきました。

しかし、下水道普及のための都市計画税を徴収されながらも、昔からのくみ取り式トイレや、単独浄化槽の世帯が多い現実です。

公共下水道の普及が遅れている中で、町の汚水対策はどうなっていますか。

答 **町長** 下水道処理の計画面積は全体では九一三ヘクタールで、この進捗率は五〇・九%です。普及率は四五・二%です。

この事業は源流の町と

して、環境・森林・水を守る上で大切な事業です。今後もうっそう普及に努力します。

問 都市計画区域内においても、他町村ではその計画を公共下水道から合併浄化槽や農業集落排水方式に切り替えている所もありますが、町は見直しをしても良いのではありませんか。

答 **町長** 見直しを全面的に否定はしません。計画区域外で、単独浄化槽から合併浄化槽に転換する指導をしています。見直しについては、合併浄化槽の補助制度を含めて、前向きに検討したい。



小学校での英語の授業



前田 善成 議員

小中一貫教育において 専門教科の扱いは

教育長 専門教員の増員が必要

問 専門教員が不足している中で、特区を申請せずに一貫教育を実施していくことについて伺います。

答 **教育長** 先生方の努力で、英語は行えましたが、数学はまだできていません。

水上・新治地区は連携が進んでいますが、月夜野地区はまだ計画の段階です。併設型としては交流を主に考え、町独自の教員の増員が必要です。

答 **町長** 少子化対策に力を入れ、特色ある子育て環境の充実と施設整備を進め、子育て支援の組織化などを考えています。

問 教育特区にして、専門教員を増員し、アジア近隣国で行っている低学年への英語導入をすすめる考えはありますか。

答 **教育長** 中学の英語教育と異なる事や、近隣町村との整合性・低学年での導入には課題がありますので、現在のところ導入は考えていません。また、独自の取り組みは時期尚早と思います。

また、小学校教員の英語導入についての不安解決策についてはいかがですか。

■教育による地域振興 地域特性活かした プログラムづくりを



都市との交流事業（農業体験の様子）

問 利根沼田地域で教育による人口増・町おこしを行っている「チャレンジ50」のような取り組みをする考えはありますか。

答 **町長** みなかみ町教育旅行協議会で取り組みの中で行いたい。

問 水源の町としてダムを活用した体験や、歌舞伎・太鼓による伝統文化の体験してもらう場所として、空き校舎等を利用してはいかがでしょうか。

答 **町長** 体験学習の理想型であり、塾を利用した取り組みを積極的に行いたい。

平成21年11月24日

議案

●町職員の給与等に関する条例の一部改正

討論

反対 原澤良輝議員

公務員の給与体系が、民間企業の給与に影響します。

町職員給与を削減することは、経済にマイナスの影響を与え景気回復にはなりません。

賛成 阿部賢一議員

現在の経済状況を見たときに、人事院勧告の数字は適切かと感じます。町あつての職員であり、職員も町民の経済状況を見れば、理解はしてくれらるかと考えます。

(賛成十九 反対二 可決)

●町特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定
(全会一致可決)

専決処分報告

21年度補正予算／一般会計

(11月補正、全会一致承認) ※下段関連記事

補正額	主な内容	総額
982万5千円	新型インフルエンザワクチン接種助成費 ／922万5千円	161億341万6千円

新型インフルエンザの予防接種をされる方に 予防接種費用の補助を行います

対象者

- ①生活保護世帯・住民税非課税世帯の人…**全額補助**
- ②①以外で下表1(妊娠中の人)～9(高校生)に該当する人…**費用の1/2補助**

順	対象者	回数	順	対象者	回数
1	妊娠中の人	1回	6	優先接種者のうち、身体上の理由で予防接種を受けられない人の保護者等	1回
2	基礎疾患がある人(最優先)	1回	7	小学4年生～6年生	2回
3	基礎疾患がある人(その他)	1回	8	中学生(接種日に13歳以上)	1回
4	幼児(1歳～6歳) 小学1年生～3年生	2回	9	高校生	1回
5	1歳未満児の保護者等	1回	10	健康な65歳以上の人	1回
			11	優先接種対象者以外の人	1回

◆10・11に該当する人は補助の対象となりません。

接種方法・補助金申請方法についてはお問い合わせください。

■問い合わせ先 **役場子育て健康課** ☎0278-62-2527

～正しい知識で予防 かかたらひろげないように注意～

予 防 かからない(できるだけ感染しない)

- こまめな手洗いとうがい
石けんを使って、手を正しく洗う
- 咳エチケット(※)
①咳やくしゃみが出る時はマスクをする
②咳などが急に出そうになったら口と鼻をティッシュなどでおおい、他の人から顔をそむけ1m以上離れる
- マスク
「完全ではないけれど有効」と言われています
- 人込みを避ける
- 体調を整える
バランスの取れた食事・十分な睡眠など



拡大防止 ひろげない(人にうつさない)

- 基本
○咳エチケット(※のとおり)マスクは必ずしましょう。
○手洗い
- 受診時の注意
○必ず受診前に医療機関に電話連絡をすること
○マスクをして受診すること
- 自宅療養
○処方薬は指示どおりに服薬すること
○熱が下がってから2日間は他の人に感染する可能性があるので外出は控えましょう



みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

No.	受理年月日	件名	提出者	付託委員会	審議結果		
請願	6	21. 9.28	水上橋の安全対策	小日向600-4 小日向区長 角田行雄 湯原720-1 湯原区長 鈴木俊夫	産業観光	採 択	
	7	21.11. 9	全額国庫負担の最低保障年制度創設を政府に求める	前橋市桶越町183-4 全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎 ほか1人	厚 生	趣旨採択	
	8	21.11. 9	後期高齢者医療制度の廃止を政府に求める	前橋市桶越町183-4 全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎 ほか1人	厚 生	趣旨採択	
	9	21.11.10	新治小学校の通学児童安全確保のための、池ノ原三叉路より柳沼三叉路の歩道整備	新巻154 新巻区長 宮崎達雄	総務文教	採 択	
	10	21.11.19	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める	渋川市石原1609-1 群馬県保育問題連絡会 群馬保育センター 会長 吉武 徹	厚 生	継続審査	
	11	21.11.26	米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める	前橋市富士見町小沢468-4 群馬県農民運動連合会 会長 井上健太郎	産業観光	継続審査	
	12	21.11.26	EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する	前橋市富士見町小沢468-4 群馬県農民運動連合会 会長 井上健太郎	産業観光	趣旨採択	
	13	21.11.26	国民健康保険税の引き下げを求める	師751-1 国保税を下げるみんなの会 代表 江口健己 ほか賛同者1306人	厚 生	不採 択	
	14	21.11.30	日本への核兵器持ち込みを認めた「密約」の公表と廃棄を求める意見書の採択を求める請願について	沼田市恩田町20 穂苅清一事務所内 利根沼田平和委員会 会長 佐藤卓三	総務文教	採 択	
	15	21.11.30	日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求める意見書の採択を求める請願について	沼田市恩田町20 穂苅清一事務所内 利根沼田平和委員会 会長 佐藤卓三	総務文教	採 択	
	陳情	4	21. 5.28 (継続審査分)	駐車場設置のお願い	新巻859 NPO法人たくみ会 理事長 伊草幸夫 ほか2人	産業観光	継続審査

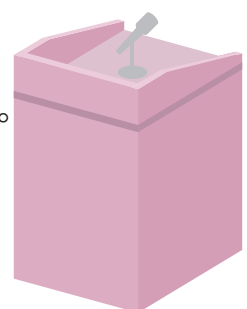
議会だより編集委員会

- ◆委員長 林 一彦
- ◆副委員長 阿部 賢一
- ◆委員 前田 善成
- 原澤 良輝
- 河合 幸雄
- 本多 秀律

議会を傍聴してみませんか？

- ◆ 3月の定例会は、
3～12日を予定しております。

—お問い合わせは—
議会事務局まで
☎ 25-5023(直通)



議会の動き

*平成21年11月～平成22年1月

※議会議員および議長が出席した行事

1(日)	JA水上支所農業祭
2(月)	菊花展示会
3(火)	みなかみ町文化祭 菊花同好会表彰式
4(水)	郡議長会主催議員研修会(～5) これからの市町村を考える連続講演会
6(金)	議会広報研修会
7(土)	森林整備隊作業
8(日)	JA新治支所農業祭
9(月)	最低保障年金にかかる懇談会
10(火)	水上わかくり子ども園上棟式 R120号椎坂2号トンネル工事着工式 安全祈願祭
11(水)	ヤマキ株式会社関東工場起工式 全国町村議長大会 デスティネーションキャンペーン研修会
13(金)	町老人クラブ連合会新治支部芸能発表会
11月	15(日) 湯宿温泉地区防災訓練 JA月夜野農業祭 利根沼田勤労者美術展表彰式
16(月)	広域組合議会協議会 郡町村会歓送迎会
17(火)	ダム水源地域ビジョン推進協議会
21(土)	谷川ロープウェイ安全祈願祭
23(月)	利根沼田ロードレース大会 水上地区チャリティカラオケ大会
24(火)	議会運営委員会 第9回みなかみ町議会11月臨時会 環境力検討推進委員会
25(水)	教育長退任式
26(木)	香川県まんのう町議会視察来町 教育長就任式
27(金)	環境・ホテルに関する ポスターコンクール表彰式
30(月)	広域組合議会定例会 利根沼田勤労者ソフトボール大会

1(火)	川場村制施行120周年記念式典
2(水)	議会運営委員会
3(木)	福岡県うきは市耳納クリーンセンター 視察来町
12月	4(金) 水上高原スキー場安全祈願祭 これからの市町村を考える連続講演会
6(日)	若栗幼稚園学芸発表会
7(月)	ふれあい交流会 県知事表敬訪問
9(水)	第10回みなかみ町議会12月定例会(開会日)

10(木)	第10回みなかみ町議会12月定例会 (一般質問) 議会全員協議会 予算連合審査会 各常任委員会
11(金)	各常任委員会 利根沼田地区 高等学校のあり方に関する懇談会
12月	12(土) 宝台樹スキー場安全祈願祭
14(月)	教育施設等検討特別委員会
17(木)	小口資金融資審査会 ノルンスキー場安全祈願祭
18(金)	第10回みなかみ町議会12月定例会(閉会日)
21(月)	みなかみ町月夜野歴史ガイドの会設立総会
22(火)	アシストホールみなかみ竣工式
23(水)	赤沢スキー場安全祈願祭

5(火)	県議会新春交流会 上毛新聞賀詞交歓会 沼田市新年賀詞交歓会
7(木)	沼田警察署初点検 JA利根沼田新年祝賀会
8(金)	議会だより編集特別委員会 群馬県市町村トップセミナー
10(日)	みなかみ町消防団出初め式 みなかみ町成人式
12(火)	郡議長会新年懇話会
14(木)	町ゲートボール協会総会 広域圏議会協議会 広域圏定例議長会
15(金)	県町村議会議長会理事会
16(土)	沼田利根歯科医師会新年会
17(日)	県中学校総合体育大会スキー大会
18(月)	長野県中川村議会より視察来町 議会だより編集特別委員会
19(火)	みなかみ町婦人会新年会
21(木)	利根沼田公衆衛生協会表彰式 茨城県取手市議会より視察来町
22(金)	ハローマリッジプロジェクト FMOZE新春を祝う集い
26(火)	みなかみ町小中学校スキー大会
27(水)	議会運営委員会 議会全員協議会 沼田地区労働教育委員会
28(木)	総務文教・厚生常任委員会合同行政視察 (～29、長野県下條村)
29(金)	町商工会女性部新年会
30(土)	県ゲートボール協会上毛新聞社旗争奪戦大会



NPO にはる子ども文化塾

代表 持谷靖子 (猿ヶ京)

今年で八年目を迎える「語り座てまり」は、平成十四年に国民文化祭が「たくみの里」で開催された際に、村民一二人の語り手講座から始まりました。

まんてん星の湯に併設された「民話と紙芝居の家」を拠点として、民話の収集・語りの研鑽、伝承活動にいそしみ、その後、NPOにはる子ども文化塾を立ち上げました。

毎週土曜日に開かれる「語り座てまり」では、子供たちに民話伝承、朗詠・読の学習をするとともに、地域の仲間として活動しています。

「こでまり達」は、今では猿ヶ京地区の祭りや行事に欠かせない存在となっています。

現在、子ども文化塾の会員は三〇人、その内「語り座こでまり」のメンバーは二三人で、ほとんどが小学生です。

本人の希望と交通手段があれば、みななかみ町内



「こでまり」の舞台

の幼稚園から小学六年生まで受け入れています。

内容は、土曜日の朝十時からラジオ体操、柔軟体操、発声練習、滑舌・早口言葉、合唱などに三〇分、次に朗読、四文字

熟語の朗詠・読、和歌・俳句の掛け合いをします。例えば、福沢諭吉の

「天は人の上に人をつくらず」、宮沢賢治の「雨にも負けず」を練習、そして、季節の民話や物語の

「紙芝居」と「民話語り」のお手本を聞き、子供た



赤谷湖花火大会に参加

ちによる朗読・語り、紙芝居の実演となります。

夏祭り等が近づくと、「手白の猿」「カッパの薬」などの舞台練習が入ることもあります。

昨年は、NHKテレビに出演したり、水上温泉フェスタにおいて、与謝野晶子の歌を朗詠したり、夏祭りやホタル祭りに参加、NHK児童合唱団とのコラボレーション、相

俣ダム五十周年記念式典で朗詠等々、大活躍です。

群馬県子ども朗読大会に

おいては、メンバーである北村有萌さん(新治小五年)

が、見事「奨励賞」を受賞されました。

この冬からは、ホップステップを練習

今年の夏祭りには新感覚の盆踊りを披露できそうです。

大人の「語

り座てまり」は、富岡製紙工場の世界遺産認定を目指して、三月に「蚕ものがたり」を公演予定です。

さらに地元の野仏にまつわる、医者いなくつた時代に「祈りの医術」として伝承してきた民話等を、訪れる人々に観光ガイドしていきます。

子ども文化塾メンバーの成長と「語り座てまり」の新たな挑戦に、心おどる毎日です。



如月は、寒さで着物を更に重ねて着ることから、「着更着(きさらぎ)」とする説が有力とされます。暖冬と予想された今冬季ですが、降雪も多く寒い日が続いています。

昨年の六月議会で、特別委員会に昇格し組織された「議会だより編集特別委員会」ですが、このメンバーでは最終の号となりました。議会の諸活動や町の動きを、町民の皆様に分かりやすく親しまれる「議会だより」とメンバー一同努めて参りました。

岸町長になり、新たに「夢のあるみなかみ町づくり」を推進していくわけですが、「議会だより」も皆様の意見を反映し、町づくりに寄与していきます。

委員長 林 一彦